



オプジーボ®・キイトルーダ® 投与下での 重症筋無力症症状出現時は神経内科にご相談を！！

2017年8月慶応義塾大学より、全国14施設での共同研究において、ニボルマブが原因で発症した重症筋無力症は薬剤非関連重症筋無力症と比べ重篤な場合となることが多いとの調査結果が報告されました。

同研究グループは、ニボルマブ使用患者 9,869人のうち12人 (0.12%) に重症筋無力症が発症していると報告しています。Neurology. 89:1127-1134. (2017)

重症筋無力症の特徴的症状として

眼瞼下垂、複視、筋力低下、構音障害、嚥下障害、呼吸困難
などが挙げられます。

まぶたが
下がる



飲み込みにくく、
時にむせる
(嚥下困難)



呼吸困難・
息苦しさ



重症筋無力症が疑われる場合は、検体検査にて

- ◆ 抗アセチルコリン受容体抗体 (抗 AChR 抗体)
- ◆ 抗筋特異的受容体型チロシンキナーゼ抗体 (抗 MuSK 抗体)

をオーダーし、**神経内科に高診をかけてください。**

不明な点につきましては薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)、または
各病棟担当薬剤師までご連絡下さい。(文責:廣瀬智、西田)